



香川県高松南倫理法人会通信



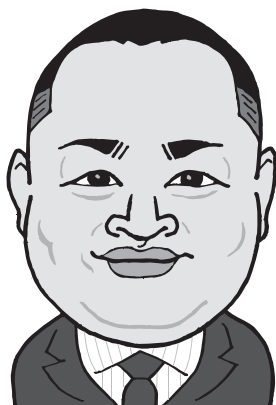
▲8月7日の役員朝礼風景

絆

vol.20 2014年
9月1日発行
KIZUNA

発行/香川県高松南倫理法人会
〒760-0080 高松市木太町5区2702-1
(株) プロスパーサンダ内
tel.087-832-5265
fax.087-832-5266
mail:rinri-kt@shikoku.ne.jp
http://www.rinri-kagawa.jp

<http://www.takamatsuminami-rinri.net/>



香川県高松南倫理法人会
会長 磯村安倫

高松南倫理法人会では十河正信初代会長より脈々と受け継がれてきた『絆』という言葉があります。会社の繁栄も従業員さんやお客様・取引先さん等との絆があってこそ上手くいくといえます。それら多くの絆の基が『家族の絆』だと思えます。家庭の愛和(なかよく)が事業の発展につながります。高松南倫理法人会は毎年一度『家族交流会』というイベントで家族に感謝の気持ちを伝えます。私も家族が一体感となって一緒にいられる家族交流会が大好きです。以前モーニングセミナーで『親愛の情』で結ばれた夫婦のヨコ線と『敬愛の念』と『慈愛の心』で結ばれた親子のタテの線が十字にガッチリと結ばれた家庭こそ、第一に築くべき根本の土台である、この結びつきが家庭をゆるぎないものとし、一家が栄え、事業商売繁栄へとつながっていくと教わったことを思い出します。元気に朝早くから夜遅くまで様々な活動ができるのも家族の協力があってこそだと思えます。

また11月22日は11(いい)22(ふうふ)の日として夫婦お互いに感謝します。万人幸福の葉5条に『夫婦は一对の反射鏡』があります。夫婦がお互いに相手を直したいと思うのは逆である。ただ自分をみがけばよい。己を正せばよい。その時、相手は必ず自然に改まる。夫婦はいつもむきあった一組の鏡である。と書いています。とてもとても大切な絆というご縁をいただいた家族であり、夫婦なのです。

家庭の力を呼び戻す5つのポイントがあるので紹介します。①結束力・家族のつながり②共感力・思いやり③忍耐力・自分をセーブしコントロールする④思考力・テレビ主役の家庭に、真の団欒は生まれません⑤実行力・あなたが変われば家庭も変わる。倫理はすべてが実践、妻に感謝です。毎週木曜日朝6時から田村神社でお待ちしています。



▲平成26年度年間会員出席率が全国3位になった高松南のモーニングセミナー。来年度から行動旗の色が変わるとのこと。

平成26年度高松南倫理法人会の目標会員数は170社。毎年この時期になると普及活動が活発になる。入会した当初は誰もが早起きして頑張って出席するぞ〜!と思う。しかし、仕事